

## 大井川流域10首長が知事らと意見交換会を開催

◎戦略推進課 ☎36・7120

1月20日、リニア中央新幹線工事に伴う大井川の流量減少問題で、流域10市町の首長と川勝県知事・難波副知事の意見交換会が県庁で開かれ、今後の対応などについて意見を交わしました。

意見交換会では、静岡県の有識者会議とは別の専門家会議を新設するとした国土交通省の提案に対して、県が流域市町や専門部会の委員の意見を集約し対応案を作成して回答すること、またJR東海との交渉は、今後も県が一元的に窓口となり行うこ

とが確認されました。

知事と大井川流域首長が一堂に会しての会談は初めて。進行役を務めた染谷市長は閉会后「水は命の水、貴重な水という話が相次いだ。水を守るということについて必死な思いが、知事にも十分に伝わったと思う」と語りました。



進行役を務める染谷市長(右)

## 「安全」「安心」を願う今年の「一文字」「安」を発表

◎秘書課 ☎36・7117

染谷市長は、1月7日の定例記者懇談会で、新年の抱負を表す一文字「安」を発表しました。

市長は「昨年は、台風15号・19号など、全国各地で大きな災害に見舞われ、市長として市民の『安全・安心』を守るといふ使命を改めて強く感じた。市民が『安心』して、『安住』できる島田市であり続けるため、生活・地域医療・福祉・子育て・教育環境の更なる充実を進めていく」と、新年の決意を述べました。



今年の一文字を手に抱負を語る染谷市長

## 宮城県大和町の「島田飴まつり」に島田市から初参加

◎観光課 ☎36・7163

12月14日、島田飴まつりの関係者や染谷市長が、宮城県大和町の伝統行事「島田飴まつり」に参加しました。

この祭りは、高島田を結った花嫁に恋煩いした神社の神主に、村人が鬻を模した飴を食べさせたことが始まりとされています。当日は、縁起物として、飴が限定販売され、多くの人でにぎわいました。

一行は、飴を吉岡八幡神社に奉納する「花嫁道仲行列」に参加。浅野大和町長らと町内を練り歩き、島田飴などを奉納しました。きっかけは、昨年9月に行われた島田飴まつり。飴まつ



市役所本庁舎に展示された島田飴

り伝承会のメンバーが、飴まつりを訪問し、市との交流が始まりました。両首長は、今後の交流促進を確認。さまざまな形で交流を通して、島田飴を全国にPRしていきます。

## 島田市廃棄物減量等推進協議会が提言書を提出

◎環境課 ☎35・3744

島田市廃棄物減量等推進協議会は1月23日、「ごみの減量化・資源化に関する提言書」を市に提出しました。

今年度中に策定する「島田市一般廃棄物処理基本計画」に対し、市民目線の意見を反映させるため、同協議会は提言書を提出。市長はあいさつで「雑紙の回収やレジ袋の削減など、市民のごみ意識の向上が課題。提言書を真摯に受け止め、計画に取り入れたい」と述べました。



染谷市長に提言書を提出する草野会長ら